

# 「オンラインで解決！日ごろのあれこれ」

## ～第一回 富士山あるある～

2020年5月30日（土）実施 JGA 第一支部研修終了レポート

JGA「初」の試みとなるオンライン研修の第一回目「富士山あるある」が実施されました。参加者はJGA会員48名（内会員44名、賛助会員1名、運営委員3名）で、首都圏をはじめ、愛知県、奈良県、広島県、鹿児島県からもご参加いただきました。新型コロナウイルスの影響で自宅自粛を余儀なくされる中「待ちに待った研修」で、受付開始後わずか4分であつという間に満席となり、改めて会員のインバウンドに対する意識の高さ・熱意を認識いたしました。今回は講師と参加者との双方向研修を想定して当初定員を20名に絞っていましたが、予想をはるかに超える反響があったため、急遽予定を変更し、音声・画像オフの聴講のみという形で、追加で参加を受け付けました。

また、受講者の皆様と一緒に作り上げる研修会にするべく、富士山ツアーに関して講師に話していただく「お題」を事前にいくつか提供し、申し込み時にご希望のお題を投票していただきました。さらに講師にききたい質問も募集しました。講師にはJGAベテランガイドの渡邊靖正会員と松本美香子正会員をお招きし、司会は第一支部の高取和代運営委員、技術面でのサポートは美澤雄久常務と、万全の態勢で臨みました。

研修は講師お二人の対談形式で進みます。前半は団体バス・FITでのご案内、富士登山ガイドなど、投票結果トップ5のお題に沿ってのお話、小道具や地図、参考になるURLまで、惜しみなく披露してくださいました。後半は受講者から募集した質問のランキング順にお知恵拝借です。一番聞きたかったお題は「雨の日の富士山はどうするの？」でした。

お客様は日本へ来るときに「富士山」の姿形は当然ご存知です。美しい富士山、優美な富士山。この「富士山を見るために日本にきました」というお客様に対し、当日悪天候で到底「富士山」が拝めそうもない時、ベテランガイドはこのピンチをどう切り抜けるのか、興味津々です。松本講師が「2倍頑張る、2倍喋る、2倍笑顔でいる」と、渡邊講師も「自分はあまり慌てない。富士山は自然なのだから最初からネガティブな発言はしない、行って見えることもある。大事なのは状況を説明すること」と大切な姿勢を教えてくださいました。他にもご自身の豊富な富士山ツアーのご経験やアドバイスの他、貴重な失敗談、そして裏技まで、多岐にわたりお話いただきました。垂涎もののお話がてんこ盛りでした。

さあ、この研修を受けた方々はもうコロナ終息後いつ「富士山」アサインが来ても怖いもの無しのはずです。今後もコロナ自粛の今だからこそ！オンラインでお互いに頑張りましょう。

